



本物力こそ桑名力

全国の特徴的な学校について

令和6年1月25日 総合教育会議

全国の特徴的な学校



本物力こそ桑名力

番号	学校名	都道府県
1	中央区立城東小学校	東京都中央区
2	県立楠隼（なんしゅん）中高一貫教育校	鹿児島県
3	豊橋市立八町小学校	愛知県豊橋市
4	伊那市立伊那小学校	長野県伊那市
5	名古屋国際学園 （名古屋インターナショナルスクール）	愛知県名古屋市
6	学校法人茂来学園 大日向小学校	長野県佐久穂町
7	うつほの杜学園（仮称）	和歌山県田辺市
8	神山まるごと高等専門学校	徳島県神山町
9	森の学校みっけ	徳島県神山町

中央区立城東小学校(東京都)



本物力こそ桑名力

- ・ 東京駅前の高層複合ビル「東京ミッドタウン八重洲」
- ・ 高さ240メートルのビルの低層階の1～4階に入居
- ・ 屋根は開閉式で雨天時も利用可能
- ・ 屋上に、児童が使う菜園や水田、太陽光発電装置を設置
- ・ 特認校（通学区域に関係なく希望により就学できる学校）



東京駅前の高層ビルにある小学校



本物力こそ桑名力

- ・ 抽選倍率**13.7**倍「東京駅前の公立小学校」
 - ・ 理数教育パイロット校
- ⇒先進的な理数教育



県立楠隼(なんしゅん)中高一貫 教育校(鹿児島県)



本物力こそ桑名力

- ・ 鹿児島県立初の併設型中高一貫校で全寮制の男子校
 - ・ J A X A 等との連携による宇宙学講座の定期開催
 - ・ 国数英の大幅な授業増、少人数指導、土曜講座や補習
 - ・ 海外大学企業連携研修の実施
- ⇒ 創造的知性を養い21世紀を力強く生き抜くための独自の教育活動を展開





学べる「宇宙学講座」の魅力とは

- 宇宙航空教育活動推進モデル校
- JAXA職員や大学教員らによる「宇宙学」の授業
- 年40～50回の必修科目「シリーズ宇宙学」は、JAXA監修のテキストを使用
- 年に6回ほどJAXAの職員や宇宙飛行士などによる講義



豊橋市立八町小学校(愛知県)



本物力こそ桑名力

- ・国内で初めて公立小学校にイマージョン教育を導入
- ・イマージョン教育とは、外国語を教科としてではなく、手段としてその他の教科を学習する教育方法
- ・イマージョン教育では、幼いころから外国語環境に浸し、教科学習と外国語学習を同時に行う



イマージョン教育コース(2人担任制)



本物力こそ桑名力

- ・ 全教科を日本語で学ぶ通常の学級と、国語と道徳以外の教科は英語を使って学ぶイマージョン学級がある
- ・ イマージョン学級では「英語を用いて」授業を行うことを基本としながらも、**100%英語を使用するのではなく**、子どもたちの理解度に則した指導をすることを重視し、子どもが学習内容を十分理解できないときには、必要に応じて、日本語を用いて支援



伊那市立伊那小学校（長野県）



本物力こそ桑名力

総合的な学習を中心に据えた学び

- ・ 通知表がない
- ・ チャイムが鳴らない
- ・ 時間割がない

⇒子どもファーストの教育

（子どもたちの興味に従い、テーマに継続して取り組む）



5年智組 林のくらしを楽しもう!



学校の近くの林での2年目の私たちのくらしが始まりました。林ではみんなと楽しめる丸太のウッドデッキ風の家をついたり、お米や野菜を育てたり、ピザ窯や薪窯をつくって自分たちで育てたお米や野菜を使って林でのお料理を楽しんだり、小川で遊んだり、キャンプをしたり、みんなとたくさんのお楽しみをみつけて活動を進めています。今年も林でのくらしをみんなと思いっきり楽しみたいなあ(^-^)/

探求学習（体験を通して学ぶ）



本物力こそ桑名力



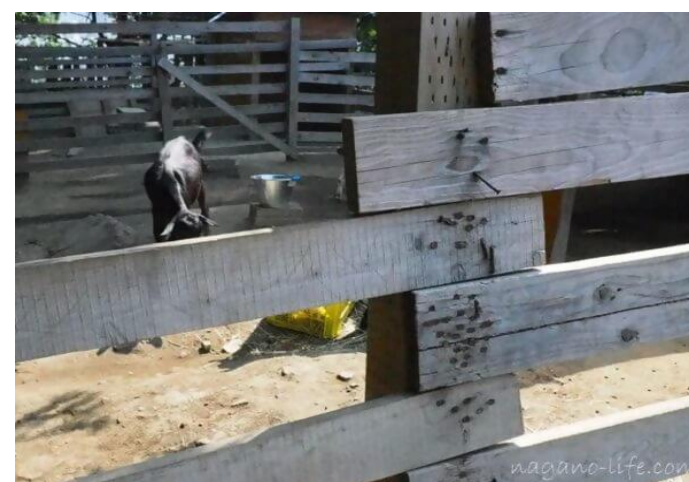
先生とヤギの合計体重



算数の引き算の授業



飼育小屋づくり（釘打ち）



子ども達が自分達で考えて

名古屋国際学園 (名古屋インターナショナルスクール)



- ・国際的教育認定機関（国際バカロレア機構）の認可を受けたプログラム
- ・プリスクール（3歳）から高等部までの生徒を対象に、全ての授業が英語
- ・卒業生の多くは海外の英語圏の大学に進学するが、近年は日本の大学に進学する生徒も増加



世界標準の国際教育プログラム



- ・ 国際的な大学入学準備コース
- ・ 厳格で高度な審査基準を満たして修了した者に授与されるディプロマ資格は、大学レベルの学習に対応しうる実力が備わっている証として、世界中の難関大学からも高い評価を受けているプログラム

○初等教育プログラム（プリスクール（3歳）～5年生）

基本的な知識とスキル、概念理解、前向きな姿勢、責任ある行動などをバランス良く取得、発達させる

○中等教育プログラム（6～10年生）

創造的、批判的かつ省察的な考え方の出来る生徒の育成を目指す

○ディプロマ・プログラム（11～12年生）

大学レベルの学習、更にはその後の人生に必要な力を養う



学校法人茂来学園 大日向小学校 (長野県)



本物力こそ桑名力

- ・ 国内で初めてのイエナプラン認定校
- ・ 「イエナプラン」とは、子どもひとりひとりの個性を尊重しながら、自律と共生を学ぶ教育
- ・ 3学年（小1～3、小4～6）が一緒に学ぶ、異年齢クラス



1週間のスケジュール



本物力こそ桑名力

	月	火	水	木	金
8:00	8:00学校オープン/8:10頃スクールバス到着				
8:30	サークル(対話)				
8:45	ブロックアワー				
10:15	あそび/おやつ				
10:45	ブロックアワー				
11:50	ランチ				
13:00	あそび		サークル(対話)		あそび
13:15	ワールド オリエン テーション	あそび 外国語 BH ワールド オリエン テーション BH 外国語	13:15 スクールバス 出発	ワールド オリエン テーション	ワールドオリエン テーション 催し
14:45	サークル(対話)			サークル(対話)	
	15:25 スクールバス出発			15:25 スクールバス出発	

・「ブロックアワー」は国語・算数といった各教科の基礎的な学習を子ども自らが計画を立てて取り組む

・時間割は教科で区切られておらず、子どもたちの問いから出発し、探究的に学習を進めていく「ワールドオリエンテーション」という教科横断的な学習



うつほの杜学園(仮称)(和歌山県)



本物力こそ桑名力

- ・ コロナ禍で在宅勤務が普及し、自然豊かな環境で子育てをしたい、個性に合わせて教育内容を選択できる学校に子供を通わせるために家族で移る「教育移住」が増加している
- ・ 地方の教育選択肢があまりに少ない現状に気付いたことがきっかけとなり、働く一児の母が令和3年に活動をスタートし、令和7年春が開校予定の小・中一貫校
- ・ 田辺市と学校周辺住民と三者協定を締結



目指すは探究型グローバルスクール

- ・ 探究プロジェクト
フィールドワークたっぷりの、教科を横断する大きなテーマに沿った課題解決型の授業
- ・ バイリンガル教育
体育、美術など、英語以外の教科も一部英語で行う
- ・ うつほの食学
多くの日本の食材発祥の地和歌山を活かした「食」の授業を行う
- ・ きのくに体験学習
世界遺産の熊野古道や高野山での体験学習を行う





徳島県神山町の取り組み

- ・人口約5,000人の小さな町
- ・平成17年に町全体に光ファイバー網を敷いたことで通信環境が良いと評判になる
- ・サテライトオフィスを誘致
 - 都会に働きに出て技術を身に着けた若者に、地元で働くことができる場を提供
 - 現在IT企業など16社がサテライトオフィスを置く
- ・ワークインレジデンス
 - 町にとって必要な働き手や起業者を地域が逆指名



多様な働き方を実現できるビジネスの場としての価値を高めることによって、持続可能な地域へ

神山まるごと高等専門学校（徳島県）

- ・ 起業家教育を全面に打ち出した私立の高等専門学校
- ・ 理事長は自分が起業家として得た経験、スキル、能力は学校教育の内側で得たものが少なかったという感覚があり、もっと学校教育の内側でできることがあるのではないかという思いから学校設立を決意
- ・ 地方創生のトップランナーである神山という場所で、将来の日本を、世界を導き、支える人材を生み出す学校を目指す
- ・ 企業から得た約**110**億円の寄付金を投資会社が運用し、その利益で学校を運営するため、学費の**200**万円と同じだけの奨学金を全員に支給



神山町を学びの舞台に



本物力こそ桑名力

- ・デザインとテクノロジー、起業家精神を学ぶ独自カリキュラム
- ・スタートアップの創業者などが「起業家講師」として、週に1回特別授業を担当
- ・令和5年度一期生は北海道から沖縄まで、全国から44人
- ・現時点で想定する卒業生の進路は、起業40%、就職30%、大学進学30%





森の学校みつけ(徳島県)

- ・令和4年4月に開業した小学校1～6年生を対象に週5日制の無認可のオルタナティブスクール
- ・立ち上げメンバーは、移住者の4人
- ・地元の公立小学校と連携しており、みつけに登校すれば、公立小学校の出席扱いになる
- ・子どもたちは毎日、山の中を走り回ったり、カゴを編んだり、自分たちの飲み水の水源を辿る探検に出たり、自然の中で五感を通して遊び、その遊びの中から様々なことを学ぶ

